

第1回オンライン学校説明会 入試以外の質問と回答(全3ページ)

	質問	回答
学校生活について	男女比はどのようになっていますか？	3学年合計で男子591人、女子659人です。(2020年4月時点)
	登校時間の朝は何時頃から開校していますか。	8:10に予鈴が鳴り、8:15に1時限目の授業が始まります。詳しくはスクールガイド http://www.agh.aoyama.ed.jp/request/index.html 15-16ページをご覧ください。
	最終下校時間の決まりがあればお聞かせください。	18:00が終鈴(最終下校)です。
	学問入門講座は土曜日3.4時間目と言っていました。1.2時間目は普通の授業ですか？また土曜日は毎週授業ですか？何時に学校が終わりますか？	本校は授業週5日制のため、土曜日の授業はありません。学問入門講座については、指定された土曜日のうち、自分の興味に合わせて、少なくとも年に1回は受講します。
	記載されている学費以外にかかる費用は他にはどんなものがありますか？	クラス運営費(行事等で使う)や、クラブ・同好会に入ると部費や合宿費などを払うことになります。金額はクラブによってさまざまです。
	年度ごとにクラス替えはありますか？	1年次から2年次にはクラス替えを行います。2・3年生はクラス替えはなく2年間同じクラスメイトと過ごします。
	他大学への進学を目指す生徒はクラス分けをされるのでしょうか？	内部進学・外部進学希望者でクラスを分けることはありません。
	塾に通っている人の割合や定期試験後の補講や補習があるのか伺いたいです。よろしくお願いします。	塾に通っている人の割合は、調査していないためわかりません。英語については、1年生1学期中間試験の成績が振るわなかった生徒に対し、週1回放課後に補習を行っています。その他の教科については、質問等がある生徒には、自ら教員のところへ相談に来よう指導しています。
	現在、コロナの影響は学校生活の上でどのくらい出ているのでしょうか？(学校行事がどのくらい中止となったか等)	6月のバレーボール大会、9月の文化祭は中止となりました。しかし、現在、生徒会を中心として、これらの行事の代替となる行事を考えているところです。
	内部生と上手く馴染めるか心配です。	はじめはお互いに不安があると思いますが、5月初旬のホームルームデー(遠足)、6月のバレーボール大会などをとおしてクラスの仲を深めています。
	いじめやSNS等での誹謗中傷があった場合、どのような対応をしていますか。	インターネットやSNSの利用に関しては普段から注意を呼びかけていますが、時にモラルを守らず利用していたことが発覚し、指導することがあります。もしいじめが起きてしまった場合、特にSNS上での誹謗中傷などが起きてしまった場合には、ネットパトロール企業など関係機関と連携して調査し、厳格な対応、指導をします。
	校則は厳しいですか？	学校が生徒に課す「校則」ではなく、共に作り上げた「生活心得」があります。詳細はスクールガイド http://www.agh.aoyama.ed.jp/request/index.html 17ページをご覧ください。
	新校舎はどの学年が使用するのでしょうか。	2014年までにすべての校舎を立て替えたので、新校舎・旧校舎の区別はありません。
	スキー講習などの参加は、自由参加なのでしょうか。それとも、修学旅行などと同じで、学年全体で企画して行くのですか？それと、スキーだけで、スノーボードはないのでしょうか。	スキー教室には希望者が参加します。今のところ、スノーボードはありません。
トレーニングジムは部活動に入っていない人も使えますか？	運動部に所属している人が優先的に利用しますが、人数に余裕がある場合は運動部に所属していない生徒の利用も可能です。	
国際交流・留学について	英語が大好きなので高校在学中に学校のプログラムで長期留学をしたいと思っています。留学プログラムなども教えてください。	留学プログラムについてはスクールガイド http://www.agh.aoyama.ed.jp/request/index.html 8ページをご覧ください。なお、長期の海外留学は学校のプログラムではなく、各種留学斡旋期間を通して行っています。
	カナダのホームステイ、交換留学、フィリピン訪問や東ティモールなどに興味がありますが、希望者の選抜になるのでしょうか？また、それぞれに何名くらいで参加しているのでしょうか？	希望者が多い場合は、面接などで選抜します。参加者は、カナダホームステイは約30名、他は数名～10名程度です。
	留学は単位として認められますか？	留学には、帰国後元の学年に復帰する第1留学と、1年下の学年に入る第2種留学があります。第1種留学では、留学中の成果を本校の単位習得とみなします。
	グローバルウィークで共有する各種プログラムの内容や活動に興味があるので具体的に知りたいです。	昨年度のグローバルウィークの活動については、青山学院高等部スーパーグローバルハイスクール専用サイトの記事 ① http://www.sgh.agh.aoyama.ed.jp/report/detail/id/150 ② http://www.sgh.agh.aoyama.ed.jp/report/detail/id/159 を是非ご覧ください。
	短期留学、交換留学などについて今後の見直しや廃止など現時点で決まっていることがあれば伺いたいです。	現在は、新型コロナウイルスの影響により交換留学は行えていません。世界的に感染状況が落ち着いたときには国際交流も通常に戻していきたいと考えています。

英語・外国語教育について	英語教育に力を入れている学校が増えてきていると思いますが、他の学校と差別化を図っている点をもう少し詳しく知りたいです。	必修授業では3段階の習熟度別授業を行い、自分のレベルに合ったスピードで学習できるように配慮しています。また、選択の授業では、各生徒のニーズに合わせた幅広い種類の授業を用意しています。詳細はウェブサイト「英語授業紹介」 http://www.agh.aoyama.ed.jp/education/subjects/english/index.html をご覧ください。
	英語はレベル別授業とのことですが、年度の途中で上のクラスに上がったり、下のクラスに下がったりすることはありますか。	年度途中でのクラス替えはありません。
	小中を通してグローバル教育に力を入れているかと思いますが、高校入学にあたって、内部生に遅れを取らないために英検などといった、資格は取っておいた方が良いのかをお聞きしたい。	内部生でも、英語が得意な人、そうでない人とさまざまです。高等部に入学する前・入学後も、自分の興味に合わせて資格を取っている人は大勢いますので、ご自身で英語の力を試したいと思われる場合は、英検にチャレンジされるという選択も良いと思います。
	英語以外の言語へ触れる機会があれば、知りたいです。	第二外国語として、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国・朝鮮語を選択することが可能です(年度により開講されないものもあります)。また、青山学院大学に在籍する留学生との交流の場「チャットルーム」に参加できます(英語・中国語・韓国語・ドイツ語・スペイン語)。
クラブ活動について	部活にはどの程度の人が入っていますか？	約85%の生徒がクラブや同好会に入っています。
	部活についてです。部活によって違うかも知れませんが、例えば二つ以上の部活を兼部することは可能でしょうか。	本校には、以下の4種類のクラブがあります(詳細はウェブサイトをご覧ください。 http://www.agh.aoyama.ed.jp/school_life/club/index.html)。 ①文科系クラブ ②体育系クラブ ③同好会 ④特設クラブ このうち、①と②の兼部はできませんが、①(または②)と③や④を兼部することは可能です。
	現在、部活動は通常の何割程再開されていますでしょうか。	各クラブの活動内容(競技の特性)により、通常の活動に戻れているクラブもあれば、大幅に制限をかけて行っているクラブもあり、さまざまです。
	部活は朝練習がありますか。	朝練習を行っているクラブもあります。
	定期テスト実施前は、部活動が休止になったりしますか。	試験1週間前や試験期間中は原則休止です。
	私は運動部に所属したいと考えているのですが、部活動の活動は多めですか、少なめですか？	部活動は顧問主体ではなく生徒主体で運営しているため、活動量はクラブによって、また年によっても変わっています。ただし、現在は新型コロナウイルスの影響により通常よりも活動量は減っています。
	野球部に女子マネージャーはいらっしゃいますか。募集はしていますか。	女子マネージャーがいます。毎年募集しています。
	ゴルフ部、ボランティア部に興味があります。活動場所、曜日など教えてください。	各クラブの活動については、高等部ウェブサイト「クラブ・同好会紹介」(http://www.agh.aoyama.ed.jp/school_life/club/index.html)をご覧ください。ただし、活動曜日や場所は年度によって変わることがあります。
	私はもし入学を許可された場合、小学校からサッカーをやってきたのでサッカー部に入学したいと考えています。サッカー部の活動は、どのくらいの頻度で行われますでしょうか？週何日ぐらいで一日あたり何時間ぐらいの活動になりますでしょうか？教えていただきたいとよろしくお願いいたします。	
	チアダンスの活動内容はどのようにしているのか、今後発表などを見学できる場があるのか。	
部活動の活動時間や部費などの詳細が知りたいです。 野球部、陸上部		
部活度とクラブチームの併用は可能でしょうか。現在クラブチームと併用されている部員はいますか。部活動へ何日以上出席など決まりはありますか。教えてください。よろしくお願いいたします。	今年度は、新型コロナウイルスの影響で、申し訳ありませんが部活動を見学できる機会はありません。部費やクラブチームとの両立などについては、クラブにより異なります。特別な事情等がある場合は本校に直接お問い合わせください。	
大学進学やその後の進路に関して	大学内部進学について詳しく知りたいと思いました。	希望する学部学科への推薦は、生活態度が良好であることや、高等部3年間の成績と3年次に受験する学力テストの成績などにより決まります。外部進学をする際には、内部進学を放棄することになります。
	内部進学の場合、成績の良い方から希望学部に入る事ができるのでしょうか？	そうです。
	大学進学の際に学部はどのようにして選ぶことができるのですか？	学部や学科は、自分の興味に合わせて選択していきます。各学部・学科でどのようなことが学べるのかを知るために、学校として、2・3年次に青山学院大学の教授や卒業生のお話を聞く機会を設け、進路選択に役立ててもらっています。
	大学進学の際、学部の希望調査はどのように行われますか(学年や時期など)？また各学部に定員などはありますか？	学部の希望を最終的に決めるのは3年生の秋です。各学部には人数の枠があり、希望者が枠を超える学部もあります。

大学進学やその後の進路に関して	大学進学の学部は第1希望へどれくらいの割合でいけるのでしょうか。	年によって、希望学部も希望人数も変わるため、具体的な数字はお答えできません。
	大学の進学について、学部ごとに進学の大変さは違うのでしょうか。	進学については、希望する学部学科への推薦が、高等部3年間の成績と3年次に受験する学力テストの成績などにより決まるため、どの学部に進学を希望する場合でも進学難易度は同じですが、希望者が人数枠を超えた学部では成績上位者が有利になります。
	高校に入りましたら、何年生で進路(理系や文系)を決めるのでしょうか。 授業以外の時間に先生に学習や進路相談に行ってもいいのでしょうか。	本校は、理系・文系といったコース制をとっていないため、自分の興味に合わせて授業を選択していきます。カリキュラムについての詳細は、スクールガイド http://www.agh.aoyama.ed.jp/request/index.html 11ページをご覧ください。進路に関することは、担任や学年の進学担当教員にいつでも相談できます。
	理工学部の進学者が少ないようですが、希望者が少ないのか、進学枠が少ないのを知りたいです。	理工学部の進学希望者は、文系学部希望者に比べると少ないです(文系選択者と比べて理系選択者が少ないです。進学枠が少ないわけではありません)。
	理系希望の人で外部大学への受験をする人は多いですか？	外部大学への進学人数は年によるため何ともお答えできませんが、例年、理系の外部進学者はいます。
	大学卒業後どのような企業や会社に就職している人が多いですか。	大学のウェブサイト(https://www.aoyama.ac.jp/life/employment/)をご覧ください。
	私は将来、医療関係の仕事に就きたいので、医学部・薬学部等への合格実績が知りたいです。	スクールガイド http://www.agh.aoyama.ed.jp/request/index.html に進路のページ(24ページ)がありますのでご覧ください。
	青山学院大学への内部推薦の資格を保持したまま、国公立大学や私立大学を受験することが出来るのでしょうか。又、その条件について教えてください。	外部大学を受験する際には、内部進学の特権を放棄することになります。
	大学進学について、指定校推薦がどういう大学、学部があり基準や定員など知りたいです。	大学進学の際の指定校推薦(2020年度入学)については、北里大学(医学部)、慶應義塾大学(理工学部)、上智大学(外国語学部ドイツ語学科)、聖マリアンナ医科大学(医学部)、東京歯科大学(歯学部)、東京理科大学(基礎工学部、薬学部)、日本歯科大学(生命歯学部)への進学者がいました。
	将来の夢が航空パイロット志望です。卒後は英語による技術を身につけ航空大学校を考えています。進学実績をお教えてください。	過去に、桜美林大学のパイロット養成コースに進学した者がいます。
今後の進路を考える中で他大学への進学を希望する場合、受験のサポート体制は充実していますか？	本校では、内部進学・外部進学に関わらず、必要があればその都度、担任や進学担当の教員に相談できるようになっています。外部進学のための補習授業等は行っていません。	
学校見学・入試相談について	入試に関することも含めて、このフォームの受付期間終了後に、再び質問ができる機会がありますか。	入試要項や「よくある質問集」に書いていないことや、個人的な事情に関するご質問は、個別にお電話でお問い合わせください。
	難しいと思いますが、学校を見学する機会は今年もう無理でしょうか？ あればぜひ参加したいです。	申し訳ありませんが、新型コロナウイルスの影響で今年度はそういった機会は設けられません。
	直接学校を見に行ける機会はあるのでしょうか。	
帰国生に関して	帰国子女の生徒さんは、英語以外の授業にどのようにについているか知りたいです。	授業についていける日本語能力は必要です。適性検査でその確認を行っています。また、国際交流委員会が各教科に依頼して「質問の会」を行ったり、アドバイザー・システムを設けたりして、ケアを行っています。
	全ての教育を現地校(ドイツ)で受けたため、家庭内言語は日本語ですが、学習言語は、第一言語がドイツ語、第二言語が英語、第三言語が日本語です。従って、日本語の読み書きが小学生レベルです。高校の授業と生活に際して、どのようなサポートをしていただけますか？ 同様の学生はどれくらいの数いますか？	本校では、外国語の授業を除いてすべて日本語で授業を行っています。日本語での授業についていられない場合、入学できても苦労が予想されます。